

前川会

白寿を迎えた前川さんを囲む会（前川会）

去る7月18日に、99歳を迎えた前川昭一さんの恒例の前川会が開かれました。

会場は赤坂アークヒルズのアークヒルズクラブです。見晴らしの良い最上階の会場には、青い空とお台場の海ほたるまでも展望でき28席という多くのロータリアンが集まりました。北は北海道から南は台湾からの出席でした。

前川会員は、5月で99歳となりましたがお元気な様子で食欲も皆さんに引けを取らないくらいの食べっぷりでした。しかし白寿というお歳なので、外出には付き添いも必要となり前川会は今回が最後となるとの事でした。

当クラブからは、鈴木会員、榊原会員、加古会員、石川会員、横山会員、細田会員、そして私、佐藤が出席してきました。榊原パスト会長から、長期在籍者への金一封のお祝いが渡され、都留ロータリークラブからは花束贈呈もありました。

お耳の少し遠くなった前川会員の側で、一人一人お話をされ会は和やかに進んでいきました。

少しお茶目に、前川会員とダンスを組する写真も撮りました。全員写真も華やかに撮れました。最後の前川会が思い出の1ページとなると、うれしいです。

記 佐藤美枝子



「挨拶
斉藤実氏」

「都留RCから
99才の
お祝い」



公共イメージ向上委員会：委員長 宮部会員、副委員長 長尾会員、委員 小代会員、小泉会員、榊原会員、鈴木会員、山本会員



東京池袋豊島東ロータリークラブ 第 4 回例会 2026/8/6

3120回

Weekly Report



会長：石塚丈晴 幹事：加古博昭 RI会長：オンラインカ・ハキム・ババロラ 第2580地区ガバナー：谷一文子

【珠玉のこぼれ Part II】「失敗したところでやめてしまうから失敗になる。成功するところまで続ければ成功になる」

「経営の神様」と称された松下幸之助（1894-1989）は、町工場、松下電気器具製作所から現在のパナソニックを一代で築き上げました。数々の名言を残しましたが、決してあきらめないことが成功の秘訣なのです。（小泉博明）

本日の例会

8月6日(木)12:30～13:30

卓話：イニシエーションスピーチ

卓話者：三林宏幸会員

次回の例会

8月20日(木)12:30～13:30

卓話：「信州なかの農業経営塾」実践録

卓話者：吉田健司 様

（一社）寺子屋カレッジ代表理事

7月16日 例会報告

司 会 鈴木会員

開会点鐘 石塚会長

ロータリーソング

ソングリーダー 山本会員

会員総数 26名

出席規定適用者数 20名

本日の出席者総数 20名

// 免除者出席数 5名

本日の出席率 80.00%

ゲスト：矢口哲也様(7月入会予定)

ビジター：西山 晋平様 東京王子RC



会長報告

1. 東京池袋豊島東RAC 創立55周年記念式典のご案内

式典テーマ「明日へ GoGo」

2026年8月9日(日) 14:30～17:00

自由学園明日館 講堂

2. 日韓親善会議「日韓でポリオを考えよう」のご案内

2026年10月26日(月) 13:00～21:00

神戸ポートピアホテル

クラブ内締切 9月11日 会員宛ご案内



幹事報告

1. 例会日程変更のご連絡

・東京江戸川中央ロータリークラブ

・東京板橋セントラルロータリークラブ



8月

受 付：宮代昌三会員 小代順治会員 横山晴夫会員 長尾益男会員

司 会：森川義基会員 ニコニコ：山本伸也会員

写 真：小代順次会員 ソングリーダー：石川宜司会員



8月例会SAA担当

司会 森川義基 会員
 ニコニコ 山本伸也 会員
 写真 小代順治 会員
 ソングリーダー 石川宜司 会員

長期在籍者表彰

7月18日開催の前川会において、
 榎原パスト会長より40年在籍の前川
 会員に長期在籍者表彰のお祝いが
 手渡されました。



ロータリーと私



ワシントン州立大学キャンパス

1986(昭和61)年夏、高校教員であった私は、私学研修福祉会の補助金を活用し、アメリカ合衆国への研修に出発した。前半はシアトル郊外にあるワシントン州立大学のドミトリーに宿泊し、語学研修とアメリカ文化を学んだ。

全国から20人程度が集まる英語科教員のセミナーであるが、社会科教員として一人参加した。
 午前中に2コマの講義を受け、午後からフィールドワークが用意され、週末にはフィールドトリップでカダナのヴィクトリアへ等を訪問した。
 学食のカフェテリアでは、柑橘類をはじめとする豊富なフルーツに圧倒され、カリカリベーコンにも驚いた。
 また、広大なキャンパスにはスタジアムもあり、リスが生息していた。夏なので夜の10時まで明るかった。
 後半は、ニューヨークをはじめ東海岸各地を巡検した。
 さて、帰国するとロータリアンである学園長に呼ばれた。地区内にインターアクトクラブを創設するので、私が顧問となりクラブを立ち上げるようにという要請であった。学園長と共に、地区内のインターアクトクラブの担当者に話を聞き、情報収集を行った。
 短期間に、国際科コースの女子生徒を中心に部員を集め、1987(昭和62)年2月5日には、創立総会を開催した。
 活動としては、文化祭での献血活動、老人ホーム訪問、ユニセフ募金活動などであった。
 地区大会では、自然の家でのキャンプにも同行した。また、スポンサークラブに出向き活動報告も行った。
 年末家族会にもご招待をいただき、余興は懐かしの銀巴里の歌手であったと記憶する。
 そして30年後、石川宜司会員に勧誘され、これまでのロータリーへの恩返しと思い、入会を決断し今日に至る。
 インターアクトクラブを通じての奉仕活動が、私のロータリー活動の原動力となる貴重な体験であった。(小泉博明)

卓話



2026年後半のマーケット見通し

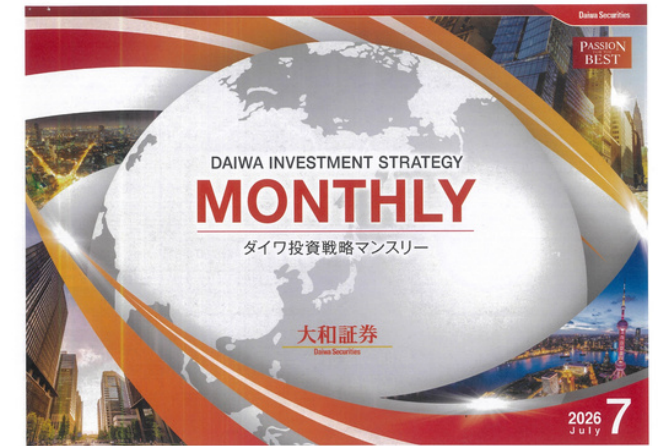
卓話者：豊田高輔会員

Cover Story

地政学不安を超えて進む業績改善の持続力。供給由来のインフレ懸念後退で一段高に期待

Point 1 米・イランは戦闘終結の覚書に署名。供給ショックへの不安は大きな転換点を迎えた

Point 2 日米株は業績改善の動きが継続。中東問題解消による不透明感の後退が更に追い風



Cover Story

投資家層の拡がり日本株の底堅さを演出。若年層ほど投資ホライズンは長くなると見られる

Point 1 国内では新NISAの開始等により若年層の資産形成機運は高まりやすい状況となっている

Point 2 若年層は相対的に投資期間が長いと考えられ、日本株需給を長期に支える材料となりそう

《グローバル・マーケットビュー》

先月の相場についての振り返り

今後の見通し

投資戦略

- 5月は日米株とも半導体・データセンター関連が牽引し史上最高値を更新。物色は電子部品・半導体材料・光関連へ広がりました。その後、米国とイランの停戦合意が近づくと報道もあり、原油安を伴ってリスクオンムードが一段と強まりました。
- 債券市場は月前半、インフレ・利上げ観測が強まり各国で長期金利が上昇。米国ではやや物価指標が上振れし、利上げへの警戒が広がりました。一方、月後半は中東情勢の緊張緩和を受け、日米欧そろって長期金利の上昇がピークアウトしました。
- 市場の主役は地政学から企業業績へ移行しつつあります。半導体・データセンター関連を軸に日米の業績は堅調で、リスク許容度の回復に伴うバリュエーション拡大が続くと見ます。日経平均は7万円を通過点に一段高の展開を予想します。
- FRB内では利上げ派と据え置き派で分かれているものの、経済が堅調で労働市場が安定している現状ではインフレへの対応を重視すると見ています。米政策金利は、2026年内に引き上げられるとの見方に変更しました。
- 日銀の6月利上げと油価下落が円を支える一方、FRBのタカ派化が強まり、年末1ドル=162円の見通しに変更します。
- 株式市場はグロースの中核であるAI・半導体を中心。加えて、景気敏感セクターや高ベータ株への物色が相対的に優位。
- AI設備投資活性化によるインフレ圧力が強まる可能性もあり金利上昇リスクに留意。ポジションは段階的な構築を推奨。
- ドル円は年末1ドル=162円の見通し。日銀は緩やかに利上げを行うものの円安基調は維持される見通しです。